

部 報 第 1 3 5 号

平成26年8月4日
(公財)全国高体連卓球専門部

【平成26年度 (公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部第1回理事会 議事録】

日 時	平成26年8月4日(月) 8:30~10:10						
会 場	山梨県 小瀬スポーツ公園武道館						
出席者	後藤泰之	若尾輝夫	丸田哲生	初田泰宏	小坂信彦	坂部忠彦	
	関川治郎	安西弥一郎	宮澤和彦	稲垣 裕	河野正和	塩見卓生	
	宗片信一	藤井 祐	武田和久	藤崎武司	千村正純	田中正一	
	堀内安宏	下川和男	島富義之	下川和男	藤井 健	蓑島尚信	
	藤村明弘	鈴木基稔	川村光男	塚田博文		(以上28名)	

I あいさつ

(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部長

後 藤 泰 之

II 協議事項

1 第1号議案 平成26年度事業計画承認の件

河野強化委員長

(1) 日学連・全国高体連合同合宿

期 日：平成26年4月11日(金)~13日(日)

会 場：東京都 味の素ナショナルトレーニングセンター

(2) 2014 海外遠征タイジュニアオープン大会

期 日：平成26年5月14日(水)~18日(日)

会 場：タイ バンコク

男子 団体優勝 シングルス 3位 ダブルス 優勝・2位

女子 団体優勝 シングルス 優勝・2位・3位・3位 ダブルス 優勝・2位

(3) 2014 海外遠征ベトナムゴールデンラケット大会

期 日：平成26年7月16日(水)~22日(月)

会 場：ベトナム ホーチミン

・タイでは大きな成果があったが、ベトナムでは各国参加選手のレベルも高く入賞ゼロと惨敗した。

・次年度はベトナムとタイの選手選考を見直す必要性を感じた。

※ 承 認 理事会資料1~3頁参照

2 第2号議案 理事会・各委員会・事務局提案承認の件

河野強化委員長

(1) 強化委員会(新人合宿・冬季合宿・指導者講習会)

ア 全国高校選抜新人合宿

期 日：平成26年12月6日(土)~8日(月)

会 場：愛知県 スカイホール豊田

・参加料を2,000円値上げする。

・今年度より引率指導者のベンチコーチを認める。

イ 全国高校選抜卓球強化合宿

期 日：平成27年1月4日(日)~7日(水)

会 場：宮城県 仙台市体育館

ウ 全国指導者講習会

期 日：平成27年1月5日(月)・6日(火)

会 場：宮城県 仙台市体育館

※ 承 認 理事会資料4~6頁参照

(2) 審判委員会

宮澤副理事長

・インターハイ経費削減についてはプログラム編成会議の経費を見直す。

- ・プログラム編成のソフトを見直す。
- ・新ルールが適用された場合のユニフォームの認可について日卓協と情報交換をしている。

- (3) 年報編集委員会 関川副理事長
- ・購入冊数が減少している。
 - ・価格一冊 500 円は変更しない。

※ 承認 理事会資料 7 頁参照

- (4) 平成 27 年度第 84 回全国高等学校総合体育大会（滋賀大会） 堀内委員長
- 期 日：公開抽選会 平成 27 年 8 月 8 日（土）
- 開会式 8 月 9 日（日）
- 競 技 8 月 10 日（月）～ 8 月 14 日（金）
- 閉会式 8 月 14 日（金）
- 会 場：公開抽選会 滋賀県立体育館
- 開会式 大津プリンスホテル
- 競技・閉会式 滋賀県立体育館
- 諸会議 ピアザ淡海
- ・会場が狭いので開会式は大津プリンスホテルで実施する。
 - ・ゼッケンのサイズ変更を日卓協が検討している。A4 版に収まるサイズ。
 - ・参加料が学校対抗 40,000 円、個人戦 4,000 円となる予定。
 - ・資料訂正 P8 主催 大津市教育委員会を削除
 - ・資料追加訂正 P13 訂正 申込先 卓球競技担当→堀内安宏
追加 E-mail 27taku@shiga-soutai2015.jp
 - ・資料追加 P17 E-mail 27taku@shiga-soutai2015.jp

- 同参加定数の確認 坂部事務局長
- ・ルールに従って算出した。

※ 承認 理事会資料 8～20 頁参照

- (5) 平成 27 年度第 43 回全国高等学校選抜卓球大会（福島大会） 武田委員長
- 期 日：開会式 平成 28 年 3 月 25 日（金）
- 競 技 3 月 26 日（土）～ 28 日（月）
- 閉会式 3 月 28 日（月）
- 会 場：郡山総合体育館
- ・資料訂正 P24 参加料 学校対抗 35,000 円→ 40,000 円 シングルス 3,500 円→ 4,000 円
 - ・参加料変更については日卓協に連絡する。

- 同参加定数の確認 坂部事務局長
- ・ブロックの学校数、選手の登録数にて決定した。男女それぞれ 56 校となる。

※ 承認 理事会資料 21～25 頁参照

- (6) 平成 26～27 年度（公財）全国高体連卓球専門部役員案 小坂理事長
- ・事務局案の提示（別紙）

※ 理事会資料 26・27 頁参照

- (7) 全国選抜大会要項の一部変更（使用球） 安西副理事長
- ・日卓協の見解としては、大会は公認球でという標記で実施する。公認球とはセルロイド製プラスチック製の両方を指している。従って現段階でプラスチックボールの公認球があれば併用となるが、実際には供給が間に合っていない。
 - ・平成 26 年度全日本卓球選手権大会の動向を見て方向性を模索していく。
 - ・資料訂正 P28 平成 27 年度全日本選手権大会→平成 26 年度全日本卓球選手権大会

※ 承認 理事会資料 28 頁参照

- (8) 専門部規約・規定の変更 関川副理事長
・選抜大会のシードにおいてブロック1位校のシードを高い位置とする。
・ブロック大会優勝校が推薦チームである場合、2位校がブロック1位に繰り上がる。

※ 承認 理事会資料29頁参照

安西副理事長

- ・インターハイ個人戦のシード順序を以下のように変更する。
理事会資料 P30
(3) シングルの部
②イ 世界ランキング直前30位→10位
ウ 前年度全日本選手権1位～16位
エ ジュニアの部1～4位のSランキング者をシードする。
規約規定集 P8 (2) ダブルスの部
②オ 一方が世界ランキング30位→10位

※ 承認 理事会資料30・31頁参照 規約規定集30頁参照

III 報告事項

- 1 平成26年度第1回全国高校総体中央委員会(4/18) 小坂理事長
- 2 平成26年度(公財)全国高体連専門部長・委員長(6/10)
- 3 (公財)日本卓球協会第1回理事会(5/31)
- 4 体罰根絶全国共通ルールの制定について
- 5 インターハイ開催経費削減実施計画
・平成30年より全国高校総体開催日数が4日間となる計画を立てている。
- 6 株式会社ミニミニとの広告契約 若尾副部長
・(公財)全国高体連卓球専門部に20万円振り込まれ、その後実行委員会に入金している。
・40万円分ポスター製作、大会記念品として協賛を受けている。

※ 理事会資料44～46頁参照

7 その他

- (1) 全国大会開催地予定一覧
・香川選抜のタイムテーブルを若干変更し、最終日が早く終わるようにする。
・ブロック理事は香川選抜個人戦の県配置をインターハイ期間中に提出する。
・資料追加 P47 平成29年度高校選抜は福井県で開催する。
平成28年冬季合宿は富山県若しくは石川県で開催する。
平成28年教職員は北海道
- (2) 海外遠征の引率者が偏らないように選出してはどうか。

※ 理事会資料47頁参照

IV 連絡事項

- 1 開催地実行委員会 宮澤委員長
- 2 事務局 坂部事務局長

【平成26年度（公財）全国高等学校体育連盟卓球専門部評議員会議事録】

日 時 平成26年8月4日(月) 12:30～14:10
会 場 山梨県 小瀬スポーツ公園武道館

I あいさつ

(公財)全国高等学校体育連盟卓球専門部長
山梨県高等学校体育連盟卓球専門部長

後藤 泰之
田口 尚弥

II 協議事項

1 第1号議案 平成25年度事業報告承認の件(年報28号掲載)

(1) 平成25年度第82回全国高等学校総合体育大会(福岡大会)

藤村 委員長

(2) 平成25年度第41回全国高等学校選抜卓球大会(滋賀大会)

堀内 委員長

(3) 平成25年度全国高校選抜冬季合宿・指導者講習会(熊谷市)

高橋 委員長

(4) その他・強化事業

河野強化委員長

・各大会無事終了した。

※ 承認 評議員会資料1頁参照

2 第2号議案 平成25年度収支決算報告承認の件

(1) 平成25年度収支決算

堀内 理事

・繰越金が余裕のない状態となっている。平成25年度の繰越金は300万円程度となった。

(2) 平成25年度収支決算監査報告

宗片 監事

・公認会計士の監査も受けている。

※ 承認 評議員会資料2・3頁参照

3 第3号議案 平成25年度事業計画承認の件

(1) 日学連・全国高体連合同合宿

河野強化委員長

期 日：平成26年4月11日(金)～13日(日)

会 場：東京都 味の素ナショナルトレーニングセンター

・大学生のレベルが高く、良い練習ができた。

2014 海外遠征タイジュニアオープン大会

期 日：平成26年5月14日(水)～18日(日)

会 場：タイ バンコク

男子 団体優勝 シングルス 3位 ダブルス 優勝・2位

女子 団体優勝 シングルス 優勝・2位・3位・3位 ダブルス 優勝・2位

・今年度初めて参加したが、どの種目も入賞し成果があった。

2014 海外遠征ベトナムゴールデンラケット大会

期 日：平成26年7月16日(水)～22日(月)

会 場：ベトナム ホーチミン

・レベルが高く入賞はゼロとなった。

・来年はもっと強い選手を選考し参加させたい。

※ 承認 評議員会資料1・4・5頁参照

(2) 平成26年度第83回全国高等学校総合体育大会(山梨大会)

宮澤 委員長

※ 承認

- (3) 全国高等学校選抜大会規定の一部変更(使用球) 安西副理事長
・要項については変更なし。
・今年度の全日本選手権の動向を見てプラスチックボールを使用する。

※ 承 認 評議員会資料 6 頁参照

- (4) 平成 26 年度第 43 回全国高等学校選抜大会(香川大会) 塩 見 委員長
開会式：平成 28 年 3 月 25 日(水)
競 技：平成 28 年 3 月 26 日(木)～ 28 日(土)
閉会式：平成 28 年 3 月 28 日(土)
・ 2 会場での実施となる。
・ 2 日目に決勝トーナメントの 2 回戦まで実施し、最終日が早く終わるようにする。

※ 承 認 評議員会資料 7～10 頁参照

- (5) 平成 26 年度全国高等学校新人合宿(豊田市) 川 村 委員長
期 日：平成 26 年 12 月 6 日(土)～ 8 日(月)
会 場：愛知県 スカイホール豊田
・今年度より、強化の観点から引率者によるベンチコーチを認める。
・参加制限を一部変更した。
・参加料が 2,000 円値上がりする。
・新人合宿選手選考のために、9 月中に冬季卓球合宿推薦選手の連絡をする。

※ 承 認 評議員会資料 11 頁参照

- (6) 平成 26 年度全国高校選抜冬季合宿・指導者講習会(仙台市) 太 田 委員長
冬季合宿
期 日：平成 27 年 1 月 4 日(日)～ 7 日(水)
会 場：宮城県 仙台市体育館
・ 4 日は会場借用していないので 5 日の朝、会場を設営して開催する。

指導者講習会
期 日：平成 27 年 1 月 5 日(月)・ 6 日(火)
会 場：宮城県 仙台市体育館
・ 多数ご参加いただきたい。

※ 承 認 評議員会資料 11・12 頁参照

- 4 第 4 号議案 平成 26 年度収支予算案承認の件 堀 内 理 事
・わかりやすくするために平成 25 年度資料を併記した。

※ 承 認 評議員会資料 14・15 頁参照

- 5 第 5 号議案 理事会・各委員会・事務局提案承認の件
(1) 審判委員会 宮 澤 理 事
・組合せ規定の変更を提案。
・新ルールに伴うユニフォーム規定について日卓協と連絡を取りあつて、正確な情報を提供したい。

※ 承 認

- (2) 年報編集委員会 関川副理事長
・購入冊数が減少している。
・一冊 500 円の価格は据え置く。

※ 承 認 評議員会資料 16 頁参照

- 経費は5年間で15%削減する。
平成30年以降、開催期日を4日間とする。
・卓球専門部の意見としては東京オリンピックに向けた強化のために現状維持を訴えていく。

※ 承認 理事会資料40～45頁参照

III 報告事項

- 1 平成26年度第1回全国高校総体中央委員会(4/18) 小坂 理事長
 - ・中国ブロックインターハイは、岡山県総社市で開催が決定。
- 2 平成26年度(公財)全国高体連専門部長・委員長(6/10)
 - ・サポート校は学校としては認められていないので、加盟登録はできない。
 - ・大会参加料と会費が値上げされる。
- 3 (公財)日本卓球協会第1回理事会(5/31)
 - ・ゼッケンが粗悪なのでクレームが多い。サイズはA4版に今後変更予定。
- 4 体罰根絶全国共通ルールの制定について
 - ・処分を下された指導者は1年間は指導業務に就く事ができない。また高体連の役職を持つ者は解任され1年間は復帰できない。
- 5 株式会社ミニミニとの広告契約 若尾 副部長
 - ・契約の歴史の紹介。

※ 理事会資料46～54頁参照

IV 連絡事項

- 1 開催地実行委員会 宮澤 委員長
- 2 事務局 坂部事務局長
 - (1) 全国大会開催地予定一覧
 - ・H28 全国選抜 大阪府 H29 福井県
 - ・H28 冬季合宿 富山県
 - ・H28 新人合宿 愛知県(豊田市)
 - ・H28 教職員 北海道
 - ・H28 春季合宿 奈良県

※ 理事会資料55頁に追記